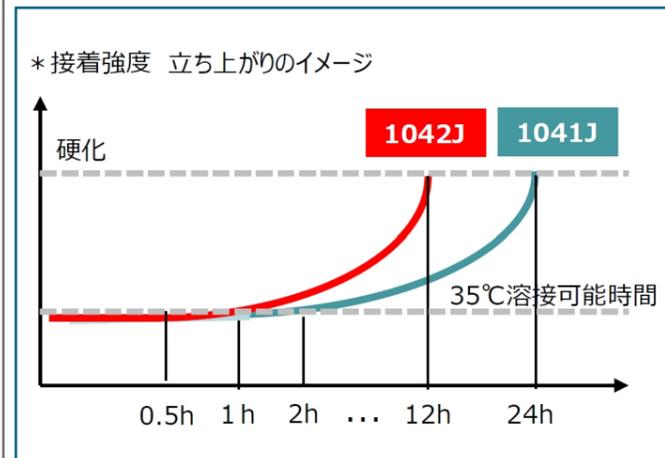


ペンギンパネルボンド1041J/1042Jの特徴

ペンギンパネルボンド1041J/1042Jは、ハンディータイプの2液混合型構造用接着剤です。鋼板、アルミおよびFRPに強固な接着力を発現します。

■ 「J」の意味



- 1. 作業性を考慮した強度 Jカーブ**
 パネルの貼り合わせ時間や溶接可能時間を長い時間確保し、作業性を向上させました。強度発現は一定時間を過ぎると急激にあがるため#1041Jで室温24時間、#1042Jで室温12時間後には次工程での作業が可能です。
- 2. 信頼と安心の Made in Japan**
 国内で生産しており、安定したサプライチェーンを確立しています。また、使用に関するお問い合わせやご不明点などにきめ細かく対応致します。

■ 新車生産時の接着品質を再現

- ・ サンスター技研(株)は長年自動車産業に工業用接着剤を販売してきたメーカーです。
- ・ その長年の経験で培われた自動車用高強度接着材のノウハウを盛り込み、開発しました。
- ・ 長期疲労、老化後の接着性能など、最新の自動車で要求される性能を、高い次元で達成しております。

■ 毒劇法に非該当の製品

材料に使用される各原料は、毒劇法・がん原性物質対象の材料を組み入れない事を考慮して開発しており、管理、取扱いを容易にしております。

ペンギンパネルボンド1041J/1042Jの概要

容量：200ml (主剤：硬化剤 = 2：1)

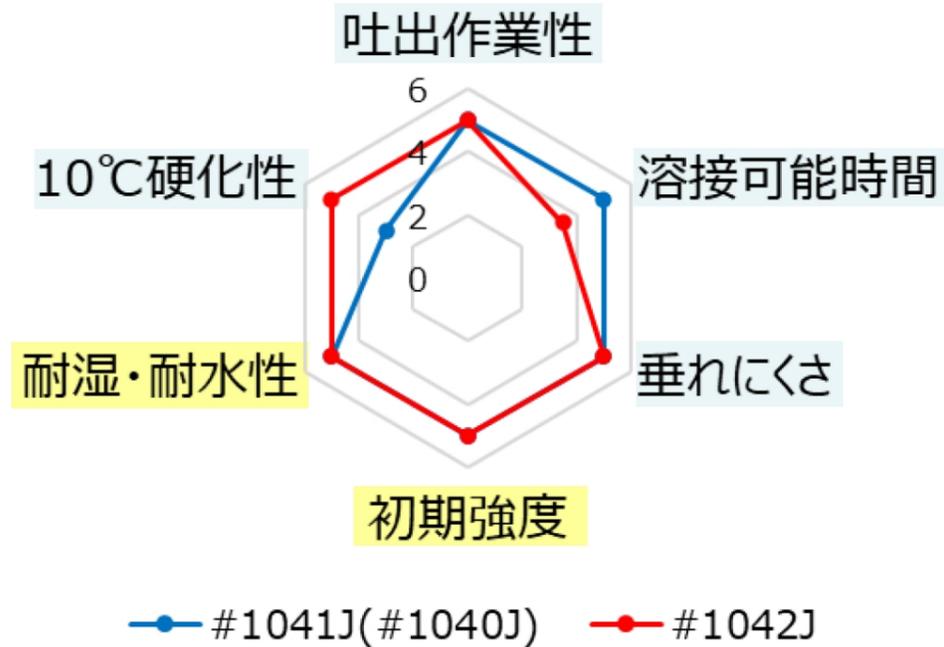
有効期限：製造後2年

安全性：毒劇物、がん原性物質不使用

23°C可使時間：1041J 240分、1042J 120分

23°C硬化時間：1041J 24時間 (強度発現時間)
 48時間 (完全硬化時間)
 1042J 24時間 (強度発現時間)
 48時間 (完全硬化時間)

接着可能被着体：鋼板、アルミ、FRP



0 → 5 優

- 作業性
- 接着性能

